

第8回 授業・学級づくり研究会

小学校 教科担任制を考える

小学校の授業における専門性とは？／zoom交流会

遠隔会議システムを利用した開催
遠隔会議システム「ZOOM」を利用して開催します。

日程 2022年10月29日（土）10:00～12:30

中教審答申において、「小学校高学年からの教科担任制の推進」が提唱され、特に「外国語、理科、算数及び体育について優先的に専科指導の対象とすべき」と明記されました。

すでに全国の小学校では、特に教員に一定の技能の必要な図工、音楽、体育、家庭科、英語、書写、そして実験などの準備が必要な理科において、専科教員による授業が多く行われています。今回の中教審答申は、専科教員を高学年における算数等の教科にも広げ、教科担任制を推進していこうという動きと受け取れます。

しかし一方では、小学校における学級担任による授業の教育力を大切にしたい、中学校の授業を小学校に降ろすだけではないのか、という不安の声も聞かれます。

多くの現場の先生たちの経験、成果や悩み、戸惑い、希望をぜひ交流しましょう。コメンテーターとしてベテラン2人の先生のご意見・助言をいただきながら、共に考えていきましょう。

参加
無料

コメンテーター

井上正允さん

公立中学校数学科教員（横浜市・東京都16年間）
兵庫教育大大学院修了
筑波大学附属駒場中学高等学校（19年間）（副校長6年間）
佐賀大学文化教育学部教授（7年間）（附属中学校校長2年間、副学部長3年間）

伊田忠司さん

広島市公立小学校教諭（5年間）
広島市教育委員会同和教育指導主事（教育集会所勤務）（7年間）
広島市公立小学校教諭（25年間）
現 理科専科教員（再任用）

※コーディネーター 板垣賢二（日本福祉大学）

参加申込

URLもしくはQRコードより申込みフォームにアクセスの上、必要事項をご記入ください。

申込みフォーム

<https://n-fukushi.zoom.us/meeting/register/tJ0uceyggzkiEtx3aRKEMVfwzjpXm3O9KX9I>

申込み締切

2022年10月28日（金）

※ お申込みいただいた方に当日の参加方法をお知らせいたしますので必ず事前にお申し込みをお願いいたします。



お問い合わせ